

キャラクター名 木陰ひまわり	プレイヤー名
-------------------	--------

シンドローム	ブラックドッグ ブラックドッグ	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	大学生
オプション		年齢	19	性別	女
覚醒	渴望	衝動	恐怖	初期侵食率	36%
出自	父親不在	経験	逃走	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	4	0	0			4	行動値	8
感覚	2	1	0			3	(非装備時)	8
精神	2	0	0			2	戦闘移動	13
社会	0	0	1			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	4		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
PDW	射撃	3r+3		9		マイナーで範囲(選択化) SN1回のみ
		0				
PDWライトニングボルト	射撃	6r+3		13		6dx+3@8 侵食6 アームズリンク+雷攻撃+コンセ
	射撃	7r+3		13		侵食60 7dx+3@8 侵食6 アームズリンク+雷攻撃+コンセ

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ウェポンケース		ロイス			
		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム消費
		芹沢・アードバーグ・吉影	P 執着	N 脅威	
		父親	P 憧憬	N 疎外感	
		ジャーム	P 懐旧	N 憎悪	
		霧谷雄吾	P 信頼	N 隔意	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
		最大財産P:	4	残り財産P:	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	2	2	メジャー			シンドローム		
効果: C値-LV 下限7								
アームズリンク	3	2	メジャー	武器		射撃		
効果: 判定D+Lv								
雷光撃	2	2	メジャー			シンドローム		
効果: 攻撃力+「Lv*2」								
ウェポンマウント	4	(2)	常時					
効果: Lv*5までの武器を常備化								
バリアクラッカー	2	4	メジャー	武器		白/射	80	
効果: ガード不可、装甲無視 Lv回/SN								
雷鳴の申し子	1	5	メジャー			シンドローム	ピュア	
効果: 攻撃+[最大HP-現HP] HPO化 Lv回/SN								
タッピング&オンエア	★							
効果: 無線傍受、放送乗っ取り								
電子使い	★							
効果: 機器なしで電子媒体を読み書きする								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

“大阪の太陽娘(サン・フラワー)”木陰ひまわり  
 【パーソナルデータ】  
 UGNエージェント、四条 恭介の情報収集チームの一員。  
 情報解析能力は高くないが、自前の電子能力で情報取得・改竄を得意とする。

戦闘ではPDW(パーソナル・ディフェンス・ウェポン)の扱いに長け、弾に電気エネルギーを纏わせた「ライトニングボルト」をコンボとして持つ。

【キャラクターデータ】  
 関西出身で快活な女の子で、考えるより行動するタイプ。  
 「リーダー(四条 恭介)のお目付け役」を自称しているが、特に監視命令などはなく個人的にくっついてきている。

可愛い名前が恥ずかしく、ひまわりと呼ぶとぶち怒る。

-----  
 ハンドアウトB  
 カバー/ワークス: 任意/UGNエージェント  
 ロイス: “爆弾魔(オエコモバ)”芹沢・アードバーグ・吉影 ■P: 執着 N: 脅威  
 君たちはUGNエージェントである。ある日、君たちはFHエージェントを捜索するために廃ビルの捜査に繰り出す。そんな時、突如響き渡る轟音——もとい爆破音とともに現れたのは一人の男と連れの少女。その情報は言わずもがな上司である霧谷雄吾に伝わり、君たちは失踪した彼らの捕獲に繰り出されるのであった…。